

経済的課題投資事業(ECIF)について

2009 年 1 月 27 日、HEFCE は、現在の経済危機下において、大学等が、個人・企業等が直面する喫緊の経済的課題に、迅速に対応できるよう支援・促進する事業として、経済的課題投資事業「Economic Challenge Investment Fund」(ECIF)を公表したところ、概要は以下のとおり。

1. 支援内容

- 本事業は、大学等が、個人及び企業等に対して、ニーズ等に合わせたトレーニング・能力開発等の提供を行うことを支援・促進する。
- 喫緊の経済的課題(Immediate needs of the economy)に対応することを目的としており、各大学等がもつ既存のノウハウ、知識、ネットワーク等を有効活用し、企業等の喫緊のニーズに迅速に応えることも求めている。
- HEFCE は、長期的な視点から、大学等が能力開発を実施する機能を向上させるために、既に 1.48 億ポンド(約 192 億円)を配分している(Employer Engagement Fund)が、本事業は、短期的な視点から、個人・新卒・企業等が直面している喫緊の経済的課題に対する支援を目的としている。
- 活動内容のイメージは以下のとおり。

| |
|--|
| 企業が、従業員を解雇する代わりに、トレーニング・能力開発の期間として雇用を維持するよう、それらの機会を提供する。 |
| 解雇された個人に対し、企業のニーズに合ったトレーニング・能力開発を行い、再雇用を促進する。 |
| 従業員に適切な技術・能力を習得させたいと考えている企業を支援し、現在の雇用維持を図る。 |
| 企業(特に中小企業)が、高等教育の知識にアクセスしやすくする。 |
| 新卒者に助言、トレーニング、労働体験を提供する。 |

※具体例の詳細は、「4. 参考資料」の「ECIF の活動例」(URL)

2. 事業予算

- 本事業の予算総額は、5 千万ポンド(約 65 億円)。
- HEFCE と参加大学等が折半するマッチング方式(よって、HEFCE は 2,500 万ポンド)。
- 採択されるプロジェクト数と規模等は、下表のとおり。

| プロジェクトの規模 | プロジェクトの予算額 | 採択件数 | HEFCE 拠出額 |
|-----------|-------------|--------|-------------|
| 大規模 | 上限 100 万ポンド | 約 10 件 | 2,500 千万ポンド |
| 小規模 | 上限 50 万ポンド | 約 40 件 | |

(出典) HEFCE ニュース (2009 年 1 月 27 日)

3. タイム・スケジュール

○本事業に係るタイム・スケジュールは下表のとおり。

事業の延長(及びフォローアップの事業等)は予定されていないため、スタッフ雇用・人件費等は留意が必要。

| 時 期 | 項 目 |
|-----------------|----------|
| 2009年1月27日 | 公募開始 |
| 2009年2月27日 | 公募〆切 |
| 2009年4月7日 | 審査結果公表 |
| 2009年4月～2010年9月 | プロジェクト実施 |
| 2010年12月 | 最終レポート提出 |

4. 参考資料

○HEFCE ニュース (2009年1月27日)

<http://www.hefce.ac.uk/news/hefce/2009/ecif.htm>

○HEFCE 通知文書 (2009年1月23日)

http://www.hefce.ac.uk/pubs/circlets/2009/cl03_09/

○Economic challenge (HEFCE サイト)

<http://www.hefce.ac.uk/econsoc/challenge/>

○ECIF に関するよくある質問

<http://www.hefce.ac.uk/faq/ecif.htm>

○ECIF の活動例

http://www.hefce.ac.uk/econsoc/challenge/apply/ECIF_activities.pdf

(了)